

会員育成室方針

室長 鈴木 俊晃

私たち J Cには地域発展に寄与する機会と、J C三信条を通じ学びを得る機会が与えられています。それらの機会を自覚し日々行動することで地域が活性化し、そして自分自身も成長していきます。昨今の不安定な社会情勢においては、J C運動をより広く展開し混沌とした状況を打開することが私たちの使命であり、メンバー一人ひとりが J A Y C E Eとして進化を遂げ、大きな力を見出すことが地域と L O Mの発展には必要となります。

メンバーが能動的に躍動感溢れ活動できる地盤を作るべく、会員育成室ではメンバー自身の成長を常に意識し、メンバーが集う場において J Cとしての学びを得ながら、J A Y C E Eとしての意識を醸成し成長できる環境を構築します。入会初年度のメンバーが集まるオリエンテーション委員会では、例年継続している事業を踏襲しつつ、新たな取組みを付加し、L O Mの枠を超えた地域の活動にも参加・参画しながら、会員相互の啓発と社会への奉仕という J C運動本来の意義を会得して、次年度以降も L O Mを背負い率先して行動できる意識の高い人財の育成に努めます。会員交流委員会では J Cだからこそその權益を十分に理解して頂くよう例会を通じ学びの時間を設け、メンバーの参画意識向上を図るよう努めます。また、その為に呼びかけを行うメンバー自身が、他のメンバーに対し情感をもって訴えかけられるよう、アナログ的な行動を意識した会員相互の交流を実践します。メンバーは置かれている環境や立場など様々違いはありますが、L O Mを代表し成長することの見本となるべく、各々の今出来る満身の力を注ぎ J C活動に邁進するよう努めます。

メンバー一人ひとりの成長こそ L O M全体が発展する礎であり、その成長を結集し対内外に幅広く運動を展開していくことが今後の L O Mの永続に繋がるものと考えます。そしてその先には目指すべき明るい豊かな社会が築き上げられることと強く確信をします。

【運営方針】

1. 志高い J A Y C E Eとして活躍できる新入会員を育成します。
2. J Cとしての誇りを感じ、メンバーが成長できる環境をつくります。
3. 情感ある行動を意識しメンバーと関わり信頼関係を強固にします。